

## 人工股関節全置換術（THA）術後患者の退院遅延要因に関する看護研究について

研究機関名：山口県立総合医療センター

研究責任者：村上真優

山口県立総合医療センターでは、臨床研究倫理審査委員会の承認を得て、院長の許可のもとで下記の研究を実施しております。研究の対象となる方（または代理人）で、この研究について詳しくお知りになりたい場合、もしくは、この研究に情報を利用されることを望まれない場合には、お申し出ください。

### ● 研究課題名

人工股関節全置換術後患者の退院遅延要因の探索－看護介入可能な因子の検討－

### ● 研究の意義と目的

当院では、人工股関節全置換術（Total Hip Arthroplasty：THA）を受けられた患者様に対し、クリニカルパスを用いた周術期管理を行っています。一方で、予定された退院日を超えて入院期間が延長する患者様もおられ、その背景には疼痛、不安、日常生活動作（Activities of Daily Living：ADL）の回復状況、退院支援の進み方など、看護が関与する要因が影響している可能性があります。本研究では、診療録情報をもとに、THA術後患者における退院遅延の要因を探索的に明らかにし、今後の看護実践および退院支援の質向上に役立てることを目的としています。

### ● 研究の対象となる患者様

2025年6月1日から2025年11月30日までの期間に、当院において人工股関節全置換術を受け、THAクリニカルパスを適用された患者様が対象となります。

### ● 研究期間

院長の研究実施許可後 から 2027年3月31日まで

### ● 研究の方法

本研究は、すでに診療の中で記録された診療録情報を用いる後方視的観察研究です。新たな検査や治療を行うことはありません。

### ● 研究で利用する診療情報

診療録より、以下の情報を抽出し研究に使用します。

- 年齢、性別
- 手術日、退院予定日、実際の退院日

- 術後経過（離床状況、ADLの記録など）
- 疼痛対応に関する記録
- 不安や退院支援に関する看護記録
- その他、研究目的に必要な診療情報

※ 氏名や患者IDなど、個人が特定される情報はすべて削除し、研究用の番号に置き換えて使用します。

● 個人情報の保護について

研究で得られた情報はインターネットに接続されていないパスワード管理された端末に保管し研究責任者が厳重に管理します。これらの資料は研究終了後5年間保管します。研究結果は、個人が特定されない形で院内報告や学会等で発表する可能性があります。

● 研究への参加を希望されない場合

この研究において、ご自身（またはご家族）の診療情報が研究に使用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡いただいた場合、該当する診療情報は研究には使用いたしません。なお、研究への参加を希望されない場合でも、今後の診療や看護において不利益が生じることは一切ありません。

問い合わせ先

山口県立総合医療センター 5階南病棟 看護師

研究責任者：村上真優 電話：0835-22-4411（内線：663）